

ツインアクセル (ブラジル国債&世界小型株式) 《2021-01》

運用報告書 (全体版) 第7期

(決算日 2020年9月28日)

(作成対象期間 2019年9月27日~2020年9月28日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約7年4カ月間（2013年9月27日～2021年1月27日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》の受益証券 ロ. ケイマン籍の外国投資信託「TCWファンズ-TCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券（円建）
	ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》	ブラジル・レアル建てのブラジル国債
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル国債および米国を除く世界の小型株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net) 指数 (円換)		ブラジル・リアル為替レート		公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み分配金	期騰落率	(参考指数)	期騰落率	(参考指数)	期騰落率			
3期末(2016年9月26日)	円 8,953	円 10	% 9.7	11,333	% △ 5.3	円 31.07	% 2.6	% 58.6	% 37.9	百万円 4,383
4期末(2017年9月26日)	11,830	10	32.2	14,815	30.7	35.31	13.6	59.8	37.3	3,149
5期末(2018年9月26日)	10,951	10	△ 7.3	15,532	4.8	27.71	△21.5	52.8	43.6	2,026
6期末(2019年9月26日)	10,191	10	△ 6.8	13,850	△10.8	25.97	△ 6.3	61.1	35.8	1,436
7期末(2020年9月28日)	8,705	10	△14.5	14,135	2.1	18.94	△27.1	54.2	42.5	1,040

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net)指数 (円換算) は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI ACWI ex USA Small Cap Index(Net) (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI ACWI ex USA Small Cap Index(Net) (米ドルベース) は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の株価指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

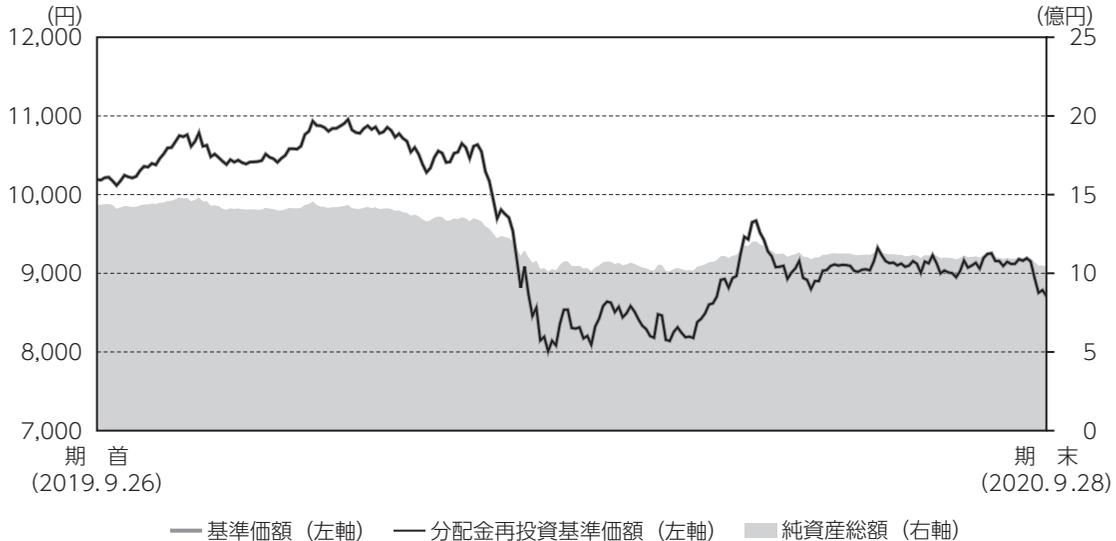
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,191円

期末：8,705円（分配金10円）

騰落率：△14.5%（分配金込み）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》	△22.9%	55.8%
インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）	3.7%	42.5%

■ 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、投資しているブラジル債券の利息収入や世界小型株式（米国を除く。）の上昇はプラス要因になったものの、ブラジル・リアルが円に対して大きく下落（円高）したことなどがマイナス要因となり、下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）：TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

ツインアクセル（ブラジル国債&世界小型株式）《2021-01》

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACWI ex USA Small Cap (Net)指数 (円 換 算)		ブラジル・レアル 為 替 シ ー ア ル ト		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2019年 9月26日	10,191	% -	13,850	% -	25.97	% -	61.1	% 35.8
9月末	10,215	0.2	13,885	0.3	25.95	△ 0.1	59.4	35.9
10月末	10,761	5.6	14,496	4.7	27.27	5.0	60.7	35.8
11月末	10,515	3.2	14,916	7.7	26.00	0.1	58.4	37.0
12月末	10,955	7.5	15,583	12.5	27.04	4.1	58.0	36.9
2020年 1月末	10,384	1.9	15,060	8.7	25.66	△ 1.2	59.0	36.6
2月末	9,940	△ 2.5	14,120	1.9	24.36	△ 6.2	60.3	37.0
3月末	8,297	△18.6	10,882	△21.4	20.92	△19.4	60.8	34.6
4月末	8,479	△16.8	12,070	△12.8	20.01	△22.9	57.1	38.1
5月末	8,817	△13.5	12,940	△ 6.6	19.87	△23.5	54.6	40.8
6月末	8,901	△12.7	13,322	△ 3.8	19.93	△23.3	54.3	40.8
7月末	9,101	△10.7	13,720	△ 0.9	20.28	△21.9	54.7	41.6
8月末	9,133	△10.4	14,617	5.5	19.55	△24.7	52.7	43.6
(期末) 2020年 9月28日	8,715	△14.5	14,135	2.1	18.94	△27.1	54.2	42.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.9.27~2020.9.28)

■ブラジル債券市況

ブラジル国債の金利は、短期ゾーンで低下（債券価格は上昇）し、長期ゾーンで上昇しました。

ブラジル債券市況は、2019年10月は、年金改革法案がブラジル上院議会で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げを背景に、金利は低下しました。11月は、チリやボリビアで発生した反政府デモでラテンアメリカ市場全体への警戒感が高まったことを受け、金利は上昇しました。12月から2020年1月にかけては、政策金利が過去最低水準へ引き下げられたことやゲデス経済相の低金利容認姿勢から、金利は低下しました。しかし、2月から新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、3月は信用不安の広がりから新興国債券全般が売られる展開となり、金利は上昇しました。その後は、各国政策当局が大規模な財政・金融政策を発表したことで、市場の混乱は一定の落ち着きを見せ、4月以降も、ブラジル中央銀行による追加利下げの実施や、国債の買い入れを含む量的緩和策の導入への期待が金利の下押し圧力となりました。一方、相次ぐ景気対策により財政悪化が意識され、8月以降は金利が上昇しました。また、食品価格の上昇に伴うインフレ圧力懸念も、金利の上昇圧力となりました。

■世界小型株式市況（米国を除く。）

世界小型株式市況は上昇しました。

当作成期首から2020年1月にかけての世界小型株式市況は、世界的な金融緩和期待や米中通商協議の進展期待が高まり、上昇基調で推移しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に、市況は急落しました。3月下旬以降は、各国の大胆な景気刺激策が好感されたほか、新型コロナウイルス治療薬開発への期待などから、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

■為替相場

- ・ブラジル・リアル

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

ブラジル・リアル対円為替相場は、当作成期首から2020年1月にかけておおむねボックス圏で推移しました。しかし2月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、大幅に下落しました。その後も、ブラジルの新型コロナウイルス感染者数は高水準が続き、リアルは5月中旬まで下落しました。当作成期末にかけては、ブラジル中央銀行による国債の買い入れを含む量的緩和策の導入が可能となったことが好感されてリアルは上昇したものの、その後は相次ぐ景気対策により財政悪化が意識され、下落しました。

- ・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）の主要投資対象通貨
主要投資対象通貨は円に対してまちまちの結果となりました。

当作成期首から、米中貿易摩擦や英国のEU（欧州連合）離脱問題への懸念が後退したことを受け、円安となりました。2020年1月以降は、新型コロナウイルスに関する懸念が拡大し市場のリスク回

避姿勢が強まったことで、3月にかけて円高傾向となりました。その後は、各国の大胆な景気刺激策や新型コロナウイルス治療薬開発への期待などを背景に、市場のリスク回避姿勢が後退し、当作成期末にかけて円安傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、現在保有している「ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫」および「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券の組み入れを継続し、作成期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応する方針です。

■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続します。

■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

今後も、米国を除く世界の小型株式の中から、強い競争力と成長性を持つと判断される株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、財務状況、経営体制、オペレーション体制、商品開発力、業界での地位等のファンダメンタルズを分析して投資対象銘柄を選定したのち、成長性や株価バリュエーション等を分析して組入候補銘柄を選定し、世界の経済情勢や業界動向等を考慮してポートフォリオを構築していきます。

ポートフォリオについて

(2019.9.27~2020.9.28)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫」および「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券の組み入れを継続し、当作成期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応しました。

■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫

償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）を保有しました。

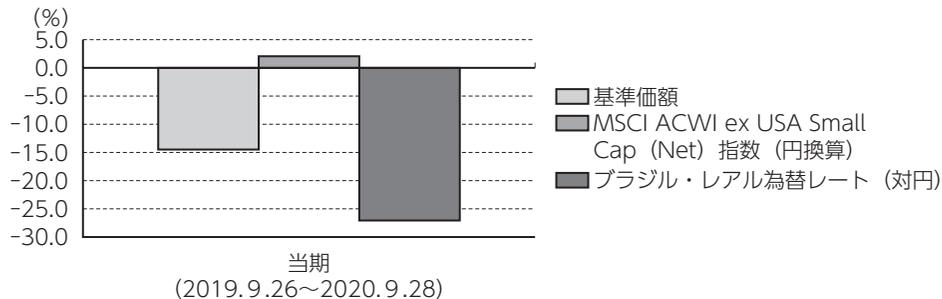
■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

主に資本を有効に活用して高い収益性を実現するとともに高成長が見込める企業に注目し、ポートフォリオを構築しました。国別では、高位に組み入れている日本やオーストラリアの株式の保有がプラス要因となりました。セクター別では、ITセクターの保有がプラス要因となりました。個別銘柄では、スウェーデンやオーストラリアのIT銘柄がプラス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年9月27日 ～2020年9月28日	
当期分配金（税込み） (円)	10	
対基準価額比率 (%)	0.11	
当期の収益 (円)	10	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	3,474	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	362.49円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		3.67
(d) 分配準備積立金		3,118.25
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,484.41
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,474.41

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、現在保有している「ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫」および「インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券の組み入れを継続し、当作成期中の解約に対しては、投資比率がおおむね変化しないように対応する方針です。

■ダイワ・ブラジル国債マザーファンド≪2021-01≫

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続します。

■インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

今後も、米国を除く世界の小型株式の中から、強い競争力と成長性を持つと判断される株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、財務状況、経営体制、オペレーション体制、商品開発力、業界での地位等のファンダメンタルズを分析して投資対象銘柄を選定したのち、成長性や株価バリュエーション等を分析して組入候補銘柄を選定し、世界の経済情勢や業界動向等を考慮してポートフォリオを構築していきます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2019.9.27~2020.9.28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	141円	1.471%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,570円です。
(投 信 会 社)	(53)	(0.553)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(85)	(0.885)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.092	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(8)	(0.084)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	150	1.563	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

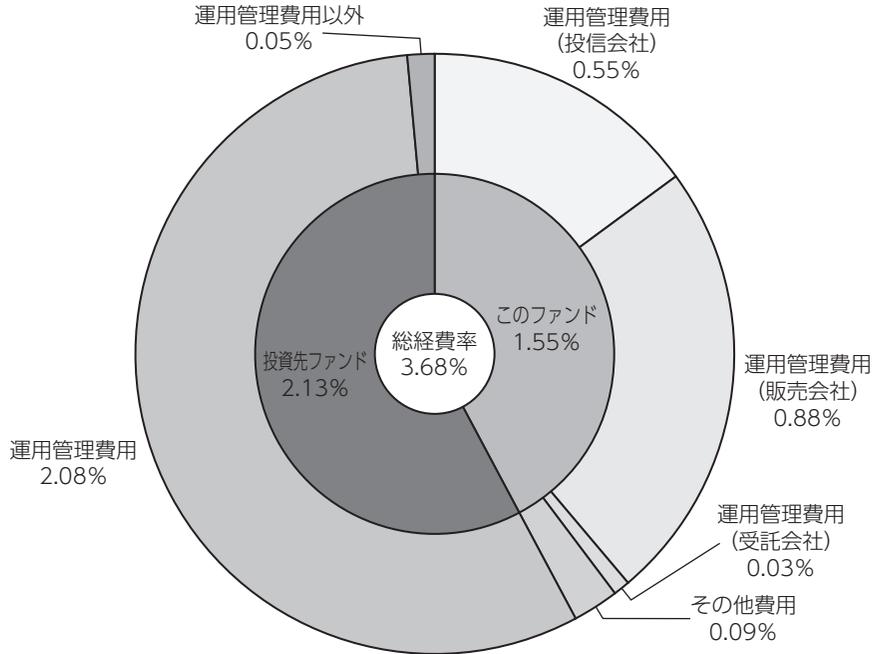
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.68%です。



総経費率 (①+②+③)	3.68%
①このファンドの費用の比率	1.55%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	2.08%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2019年9月27日から2020年9月28日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	-	-	879.12941	91,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2019年9月27日から2020年9月28日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》	-	-	127,853	146,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2019年9月27日から2020年9月28日まで)

当 期					期 付				
買	付	売			付				
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
					TCW INTERNATIONAL SMALL CAP FUND (ケイマン諸島)		879.12941	91,000	103

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期		末	
	□ 数	評 価 額	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千円	千円	%
TCW INTERNATIONAL SMALL CAP FUND	4,268.41622	441,644		42.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》	753,950	626,096	580,892

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年9月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	441,644	42.0
ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》	580,892	55.2
コール・ローン等、その他	29,605	2.8
投資信託財産総額	1,052,143	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月28日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・リアル = 18.94円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（441,644千円）の投資信託財産総額（1,052,143千円）に対する比率は、42.0%です。

ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》において、当期末における外貨建純資産（1,698,450千円）の投資信託財産総額（1,706,991千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年9月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,052,143,047円
コール・ローン等	29,605,784
投資信託受益証券(評価額)	441,644,489
ダイワ・ブラジル国債 マザーファンド《2021-01》(評価額)	580,892,774
(B) 負債	11,990,691
未払収益分配金	1,194,921
未払解約金	2,625,900
未払信託報酬	8,124,014
その他未払費用	45,856
(C) 純資産総額(A - B)	1,040,152,356
元本	1,194,921,061
次期繰越損益金	△ 154,768,705
(D) 受益権総口数	1,194,921,061口
1万口当り基準価額(C/D)	8,705円

* 期首における元本額は1,409,215,696円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は214,294,635円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,705円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は154,768,705円です。

■損益の状況

当期 自2019年9月27日 至2020年9月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9,988円
受取利息	939
支払利息	△ 10,927
(B) 有価証券売買損益	△158,169,162
売買益	30,687,629
売買損	△188,856,791
(C) 信託報酬等	△ 18,169,261
(D) 当期損益金(A + B + C)	△176,348,411
(E) 前期繰越損益金	22,882,693
(F) 追加信託差損益金	△ 108,066
(配当等相当額)	(439,006)
(売買損益相当額)	(△ 547,072)
(G) 合計(D + E + F)	△153,573,784
(H) 収益分配金	△ 1,194,921
次期繰越損益金(G + H)	△154,768,705
追加信託差損益金	△ 108,066
(配当等相当額)	(439,006)
(売買損益相当額)	(△ 547,072)
分配準備積立金	414,726,647
繰越損益金	△569,387,286

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	43,314,954円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	439,006
(d) 分配準備積立金	372,606,614
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	416,360,574
(f) 分配金	1,194,921
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	415,165,653
(h) 受益権総口数	1,194,921,061口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）

当ファンド（ツインアクセル（ブラジル国債&世界小型株式）《2021-01》）の主要投資対象であるケイマン籍の外国投資信託「TCWファンズーTCW・インターナショナル・スモール・キャップ・ファンド（日本円・クラス）」の受益証券（円建）の状況は次の通りです。

（注）2020年9月28日時点で入手しうる直近の決算期分を掲載しております。

（米ドル建）

財政状態計算書
2020年3月31日

資産

現金	\$	110,950
損益通算後の金融資産の評価額		3,391,310
未収配当金		6,378
資産合計		<u>3,508,638</u>

負債

未払保管会社報酬		10,903
未払運用会社報酬		10,636
未払専門家報酬		2,503
その他未払費用		25,823
購入済証券に係る未払金		—
負債合計		<u>49,865</u>

償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産

\$ 3,458,773

純資産価額 - 受益証券1口当り購入および買戻価格

発行済み受益証券4,587,014口に適用

\$ 0.75

包括利益計算書

2020年3月31日に終了する年度

投資収益

収益：		
配当金	\$	160,887
費用：		
管理会社報酬		79,339
運用会社報酬		48,203
保管会社報酬		41,530
取引費用		24,979
専門家報酬		24,070
受託会社報酬		19,329
名義書換代理人報酬		4,822
その他		6,172
合計		<u>248,444</u>
投資純損失		(87,557)
証券投資による実現益/（損）および評価益/（損）の変動		
実現益/（損）：		
損益通算後の金融資産の評価額		311,157
外国為替取引		(1,825)
評価益/（損）の変動：		
損益通算後の金融資産の評価額		(1,037,906)
外国為替取引		138
証券投資による純実現益/（損）および評価益/（損）の変動		<u>(728,436)</u>
税引前包括損失		(815,993)
源泉徴収税		14,995
包括損失	\$	<u><u>(830,988)</u></u>

投資明細表
2020年3月31日

株数	銘柄	評価額	株数	銘柄	評価額
	普通株				
	オーストラリア (10.1%)			ノルウェー (簿価 \$91,968) (2.5%)	
6,500	Appen Ltd	\$ 78,724	3,092	TOMRA Systems ASA	86,665
8,200	carsales.com Ltd	59,265		フィリピン (簿価 \$50,286) (1.2%)	
7,810	IDP Education Ltd	55,533	156,100	Wilcon Depot Inc	39,777
25,600	Megaport Ltd	154,946		スウェーデン (3.3%)	
	オーストラリア合計 (簿価 \$480,169)	348,468	2,931	Evolution Gaming Group AB	100,144
	カナダ (簿価 \$228,092) (5.1%)		4,000	Nobia AB	14,298
5,100	Descartes Systems Group Inc/The	175,436		スウェーデン合計 (簿価 \$95,590)	114,442
	デンマーク (簿価 \$219,272) (5.8%)			台湾 (3.6%)	
5,800	Zealand Pharma A/S	200,156	1,000	ASPEED Technology Inc	34,390
	エジプト (簿価 \$39,016) (1.0%)		16,000	Taiwan Union Technology Corp	64,547
9,145	Commercial International Bank Egypt SAE	33,989	3,000	Yageo Corp	27,231
	フランス (簿価 \$89,317) (1.7%)			台湾合計 (簿価 \$109,820)	126,168
810	SOITEC	58,782		英国 (18.0%)	
	ドイツ (5.3%)		1,585	Bellway PLC	42,446
5,125	Evotec SE	115,478	1,830	Dechra Pharmaceuticals PLC	53,462
1,359	Nemetschek SE	67,867	4,875	Genus PLC	197,401
	ドイツ合計 (簿価 \$208,903)	183,345	1,200	Intertek Group PLC	70,442
	ギリシア (2.5%)		7,200	Kainos Group PLC	58,846
54,042	Alpha Bank AE	41,782	7,091	Redrow PLC	31,664
30,876	Piraeus Bank SA	46,040	47,350	Serco Group PLC	72,282
	ギリシア合計 (簿価 \$167,010)	87,822	4,565	Softcat PLC	58,800
	香港 (7.5%)		5,029	Vistry Group PLC	35,980
122,000	China SCE Group Holdings Ltd	54,290		英国合計 (簿価 \$793,929)	621,323
66,000	Greentown Service Group Co Ltd	80,023		普通株合計 (簿価 \$3,761,179)	3,076,016
34,000	Melco International Development Ltd	49,293			
46,500	Sinotruk Hong Kong Ltd	77,372		預託証券	
	香港合計 (簿価 \$315,836)	260,978		米国 (簿価 \$98,211) (1.7%)	
	ハンガリー (簿価 \$123,246) (3.3%)		3,300	Hutchison China MediTech Ltd	58,905
6,000	Richter Gedeon Nyrt	113,271		預託証券合計 (簿価 \$98,211)	58,905
	日本 (9.4%)				
4,000	Ibiden Co Ltd	88,203		不動産投資信託 (REIT)	
1,900	Lasertec Corp	89,412		ベルギー (簿価 \$231,686) (7.4%)	
7,100	MEC Co Ltd	99,245	8,883	Warehouses De Pauw CVA	256,389
1,300	SCREEN Holdings Co Ltd	48,361		不動産投資信託 (REIT) 合計 (簿価 \$231,686)	256,389
	日本合計 (簿価 \$360,138)	325,221		損益計算後の金融資産の評価額合計 (簿価 \$4,091,076) (98.0%)	3,391,310
3,500	WONIK IPS Co Ltd	71,733		その他負債を超過する資産 (2.0%)	67,463
	ルクセンブルク (簿価 \$48,690) (0.8%)			純資産合計 (100.0%)	\$ 3,458,773
5,853	Aroundtown SA	29,397			
	オランダ (5.7%)				
700	ASM International NV	70,517			
2,011	ASR Nederland NV	50,924			
2,531	BE Semiconductor Industries NV	77,602			
	オランダ合計 (簿価 \$228,054)	199,043			

ダイワ・ブラジル国債マザーファンド<<2021-01>>

運用報告書 第7期 (決算日 2020年9月28日)

(作成対象期間 2019年9月27日~2020年9月28日)

ダイワ・ブラジル国債マザーファンド<<2021-01>>の運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

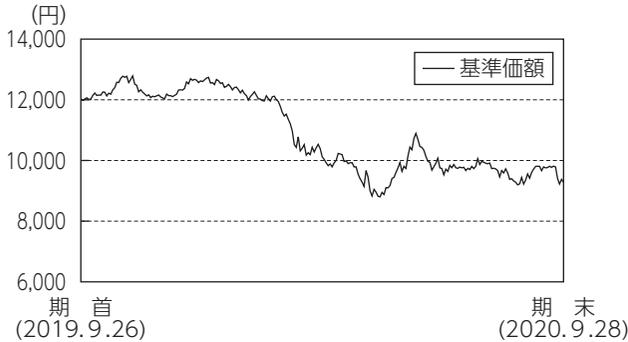
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	ブラジル・リアル建てのブラジル国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		ブラジル・レアル為替レート		公 社 債 組 入 比 率	
	円	%	円	%	%	%
(期首)2019年9月26日	12,028	-	25.97	-	96.7	
9月末	12,031	0.0	25.95	△ 0.1	95.9	
10月末	12,775	6.2	27.27	5.0	96.3	
11月末	12,188	1.3	26.00	0.1	95.6	
12月末	12,739	5.9	27.04	4.1	94.7	
2020年1月末	12,139	0.9	25.66	△ 1.2	96.0	
2月末	11,583	△ 3.7	24.36	△ 6.2	97.6	
3月末	10,036	△16.6	20.92	△19.4	94.7	
4月末	9,666	△19.6	20.01	△22.9	94.8	
5月末	9,643	△19.8	19.87	△23.5	94.5	
6月末	9,715	△19.2	19.93	△23.3	94.7	
7月末	9,892	△17.8	20.28	△21.9	94.9	
8月末	9,555	△20.6	19.55	△24.7	95.8	
(期末)2020年9月28日	9,278	△22.9	18.94	△27.1	97.0	

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。
 (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,028円 期末：9,278円 騰落率：△22.9%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアルの対円での下落（円高）がマイナス要因になり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル国債の金利は、短期ゾーンで低下（債券価格は上昇）し、長期ゾーンで上昇しました。

ブラジル債券市況は、2019年10月は、年金改革法案がブラジル上院議会で可決されたことやブラジル中央銀行による利下げを背景に、金利は低下しました。11月は、油田採掘権入札の不調による財政への懸念の高まりや、チリおよびボリビアで発生した反政府デモでラテンアメリカ市場全体への警戒感が高まったことを受け、金

利は上昇しました。12月から2020年1月にかけては、ラテンアメリカ市場への警戒感や中東の政治リスクが後退し、政策金利が過去最低水準へ引き下げられたこと、またグデス経済相の低金利容認姿勢から、金利は低下しました。しかし、2月からは新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により投資家のリスク回避姿勢が強まり、3月は信用不安の広がりが新興国債券全般が売られる展開となり、金利は大幅に上昇しました。その後、各国政策当局が大規模な財政・金融政策を発表したことで、市場の混乱は一定の落ち着きを見せ、またブラジル政府・ブラジル中央銀行も緊急経済対策の発表や利下げを実施したため、金利上昇幅は縮小しました。4月以降も、ブラジル中央銀行による追加利下げの実施や、新型コロナウイルスの対策支出を通常予算から切り離せる戦時予算法の可決、ブラジル中央銀行が国債の買入れを含む量的緩和策の導入への期待が金利の下押し圧力となりました。一方、ブラジルの新型コロナウイルス感染者数は高水準が続き、相次ぐ景気対策により財政悪化が意識され、8月以降は金利が上昇しました。また、9月中旬の金融政策決定会合で政策金利が据え置かれたことにより利下げサイクルの終了が意識されたことや、食品価格の上昇に伴うインフレ圧力懸念も、金利の上昇圧力となりました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

2019年10月は、年金改革法案がブラジル上院議会で可決されたことが好感され、ブラジル・レアルは上昇しました。11月は油田採掘権入札の不調による財政への懸念の高まりや、チリおよびボリビアで発生した反政府デモでラテンアメリカ市場全体への警戒感が高まったことを受けてレアルは下落したものの、12月から2020年1月にかけては、ラテンアメリカ市場への警戒感や中東の政治リスクが後退し、値を戻しました。しかし、2月からは新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により投資家のリスク回避姿勢が強まり、3月は信用不安の広がりが新興国通貨全般が売られる展開となったため、レアルも大幅に下落しました。その後、各国政策当局が大規模な財政・金融政策を発表したことで、市場の混乱は一定の落ち着きを見せ、またブラジル政府・ブラジル中央銀行も緊急経済対策の発表や利下げを実施しましたが、ブラジルの新型コロナウイルス感染者数は高水準が続き、レアルは5月まで下落しました。5月後半から6月にかけては、新型コロナウイルスの対策支出を通常予算から切り離せる戦時予算法が可決され、ブラジル中央銀行による国債の買入れを含む量的緩和策の導入が可能となったことが好感されてレアルは上昇したものの、その後は相次ぐ景気対策により財政悪化が意識され下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続します。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）を保有しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近いブラジル国債（クーポン10%、2021年1月償還）の保有を継続します。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	15 (15)
(その他)	(0)
合 計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2019年9月27日から2020年9月28日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 13,672 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年9月27日から2020年9月28日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F(ブラジル) 10% 2021/1/1		338,831

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	当 額 面 金 額	期			未			
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・レアル 85,640	千ブラジル・レアル 87,356	千円 1,654,526	% 97.0	% —	% —	% —	% 97.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	期		債 還 年 月 日
						評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F		国 債 証 券	10.0000	千ブラジル・レアル 85,640	千ブラジル・レアル 87,356	千円 1,654,526	2021/01/01

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年9月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,654,526	96.9
コール・ローン等、その他	52,464	3.1
投資信託財産総額	1,706,991	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月28日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=18.94円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,698,450千円)の投資信託財産総額(1,706,991千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年9月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,706,991,293円
コール・ローン等	12,913,803
公社債(評価額)	1,654,526,913
未収利息	39,550,577
(B) 負債	1,300,018
未払解約金	1,300,000
その他未払費用	18
(C) 純資産総額(A-B)	1,705,691,275
元本	1,838,522,420
次期繰越損益金	△ 132,831,145
(D) 受益権総口数	1,838,522,420口
1万口当り基準価額(C/D)	9,278円

* 期首における元本額は2,329,202,267円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は490,679,847円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式)<<2021-01>>1,212,425,444円、ツインアクセル(ブラジル国債&世界小型株式)<<2021-01>>626,096,976円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,278円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は132,831,145円です。

■損益の状況

当期 自2019年9月27日 至2020年9月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	167,759,474円
受取利息	167,766,605
支払利息	△ 7,131
(B) 有価証券売買損益	△699,022,777
売買益	4,604,246
売買損	△703,627,023
(C) その他費用	△ 3,099,680
(D) 当期損益金(A+B+C)	△534,362,983
(E) 前期繰越損益金	472,251,991
(F) 解約差損益金	△ 70,720,153
(G) 合計(D+E+F)	△132,831,145
次期繰越損益金(G)	△132,831,145

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。